## 景況感小幅改善 自動車部品はマ ナ 3四半期ぶり ス幅縮小

# 中小企業景気動向調査(7~9月期)

## 【業況判断】

いて DIの水準は依然マイナスが続 に持ち直しがみられる。ただ、 にともなう受注増の建設業を中心 産を取り戻しつつある自動車部品 ぶり。熊本地震などにともなう減 イント改善した。改善は3四半期 ナス10・3となり、4~6月期(マ 業の割合を差し引いた値)はマイ 業の割合から「悪い」と答えた企 イナス14・5)にくらべ4・2ポ 企業の景況感を表す業況判 (業況を「良い」と答えた企 公共工事の前倒し執行

4~6月期(マイトく3自動車部品がマイナス15・8。 況がみられた。 移したようで、 にくらべ大幅に改善。 6月期(マイナス3・7)

## 飲食業は猛暑で冴えず

半期ぶりにプラスへ浮上。 業、運輸業が改善。建設業は2四 民間設

動車の国内日当たり生産台数は 1万3000台を超える水準で推 ・ヨタ自

ころもある」との声もあがっている。 影を落とし、計画が凍結されたと 転じた。「円高が企業の設備投資に 9月期以来3年ぶりのマイナスに 高の影響を受け、2013年7~ 加え、海外経済の減速や為替の円 設備投資が振るわなかったことに 9。3四半期連続の悪化。国内の 機械器具部品はマイナス0 足元では底堅い状

非製造業では、建設業、 不動産

海外経済の減速と円高

業種別にみると、

製造業では

機械器具部品製造業はマイナス

調査実施期間:2016年8月23日~9月6日/調査対象:当金庫の取引先998社(回答数 903社)

### 業況判断DI (%ポイント) ↑ 良い ↓ 悪い -20 -40 -60 全産業・製造業 -80 予想 非製造業 -100 07 08 10 11 13 15 16 (年) 09 12 14

## 工事業が牽引した格好。不動産業 備工事業は冴えなかったが、公共

輪のテレビ観戦で、外出を控える ナス3・0。「夏の猛暑とリオ五 食業。30・1ポイント悪化のマイ 人が多かった」との見方もある。 DIの悪化が目立ったのは飲

## 【売上·収益】

総じて停滞感を否めない状況。 イナス幅はやや縮小しているが、 査時よりも売上額・収益ともにマ と答えた企業の割合を差し引いた と答えた企業の割合から「減少」 にくらべた売上額判断DI(「増加」 益の基調が続いている。 売上と収益については、減収減 はマイナス8・5。同収益判 はマイナス10・0。前回調 前年同期

感じない」といった声も聞かれた。 緩やかに減っている。 8四半期連続。「磨棒鋼の需要が ほとんどの業種がマイナスを余 自動車部品製造業の減収減益は -が増産しても、大きな動きを 自動車メー

見通し

4 7 °

況判断の見通しDIはマイナス

幅の改善が続くとみられる。

~12月期の景況見通しは、

業小

9月期以来の高水準 は22・9。2007年7 なくなく、 物件の不足」をあげるところも少 儀なくされるなか、不動産業だけ みられる。 た。経営上の問題点として「商品 は7四半期連続の増収増益となっ これまで増収増益が続いてきた -ビス業は減収減益に転じた。

不動産需要は底堅いと

### 人手

法人向けサービスが伸びなかった

(天気マークの見方)

ようである。

業と運輸業で、 ない」などの声がある。 ある。特に不足感が強いのは飲食 ていない。過不足判断DIはマ イナス29・1と、深い不足領域に 人手不足感は依然として収まっ 夜間のドライバ 「従業員の高齢化 ーが確保でき

業界別天	<b>気図</b> (数値は美	業況判断 DI)			DI △50.0	△5.0 5.0	50.0
業種	4~6月期 (前回)	7~9月期 (今回)	10~12月期 (予想)	業種	4~6月期 (前回)	7~9月期 (今回)	10~12月期 (予想)
全産業	△14.5	△10.3	△4.7	印刷	↑ △53.8	↑ △61.5	△7.7
製造業	△17.8	△14.4	△9.1	食料品	△7.1	△21.4	△32.2
非製造業	△12.1	△7.2	△1.4	卸売業	△22.3	△27.1	△11.2
自動車部品	△33.7	△15.8	△11.2	小売業	△21.0	△23.4	△26.6
機械器具部品	2.7	△0.9	3.6	飲食業	△6.9	△37.0	△23.1
金属製品	△21.6	△13.9	△8.3	建設業	△11.6	7.7	13.4
窯業·土石	△37.5	△17.7	△12.5	不動産業	13.2	22.9	14.3
木材·木製品	→ △71.4	↑ △71.4	△42.9	運輸業	△14.7	22.2	8.8
繊維製品	0.0	△20.0	△12.0	サービス業	△4.6	△7.8	2.3

経済月報 2016.11 経済月報 2016.11